



新型コロナウイルス感染症への対応

● 新型コロナウイルスワクチン(3回目接種)(4回目接種)

3回目、4回目の追加接種の対象の方は、ワクチン接種を受けることができます。接種場所・予約方法については、接種券同封のチラシか市公式ウェブサイトをご覧ください。

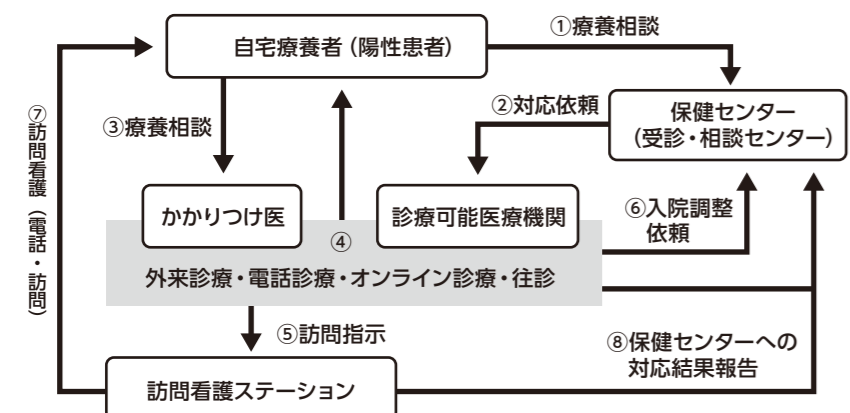
<お問い合わせ 毎日9:00~17:30> なごや新型コロナウイルスワクチンコールセンター 電話番号 050-3135-2252

3回目接種	対象者	2回目接種から5ヵ月経過した12歳以上	接種券発送スケジュール	2回目接種日から5ヵ月経過後
	ワクチン	これまでに接種したワクチンの種類にかかわらず、ファイザー社、モデルナ社、武田社ワクチン(ノバックス)のワクチンが接種できます。12歳から17歳の方は、ファイザー社のワクチンのみ接種可能です。		

4回目接種	対象者	3回目接種から5ヶ月経過した ● 60歳以上の方 ● 18歳~59歳で次のいずれかに当てはまる方 基礎疾患がある方 その他重症化リスクが高いと医師が認めた方 医療機関や高齢者施設・障害者施設等の従事者
	接種券発送スケジュール	● 3回目接種日から5ヵ月経過後に送付される方 ① 60歳以上の方 ② 18歳~59歳で障害者手帳をお持ちの方、自立支援医療・特定医療費などを受給している方 ③ 18歳~59歳で1・2回目接種時に予診票の「基礎疾患を有する」にチェックをした方 ④ 18歳~59歳で令和3年7月12日までに、予診票の「医療従事者等」又は「高齢者施設等の従事者」の欄にチェックをして1・2回目接種を完了した方 ● 接種券の発行申請が必要な方(申請はインターネット又は郵送による) 18歳~59歳で上記②~④以外の方 名古屋公式ウェブサイトで検索 <input type="text"/> コロナワクチンの接種券の発行 4回目接種 <input type="text"/> サイト内検索
	ワクチン	これまでに接種したワクチンの種類にかかわらず、ファイザー社、モデルナ社のワクチンが接種できます。

● 自宅療養者等への医療提供事業

新型コロナウイルス感染症と診断された方が、自宅療養中に体調が悪化した場合は、医療機関の外来受診の他に、電話診療・オンライン診療・往診といった診療や、訪問看護ステーションによる訪問看護及び電話があります。



体調が悪化した場合は、まずはかかりつけ医にご相談ください。かかりつけ医への相談が難しい場合は、下記の連絡先へご相談ください。

平日 8:45~17:30 港保健センター 電話番号/052-651-6537
夜間・休日 受診・相談センター 電話番号/050-3614-0741

※緊急性の高い症状がある場合は119番に連絡してください。

表情・外見	顔色が明らかに悪い 唇が紫色になっている いつもと違う、様子がおかしい
息苦しさ等	息が荒くなった(呼吸数が多くなった) 急に息苦しくなった 生活をしていて少し動くと息苦しい 胸の痛みがある 肩で息をしている 横になれない・座らないと息ができない 突然(2時間以内を目安)ゼーゼーしはじめた
意識障害等	ぼんやりしている(反応が弱い) もうろうとしている(返事がない) 脈がとぶ、脈のリズムが乱れる感じがする

● 観光客誘致促進事業

「名古屋に泊ろう!」[シャチ泊]



名古屋市内の観光需要の回復や地域経済の活性化のため、本市独自の観光客誘致促進事業として、市内宿泊施設への宿泊に対する割引や観光誘客プロモーションを実施します。

名古屋市内での宿泊代金・宿泊旅行商品について、お1人様1泊あたり最大5,000円割引(利用代金の50%)を行うほか、「名古屋で観パイキャンペーン」として、シャチ泊を利用した宿泊者に対し、市内の各飲食店で受けられるオリジナル特典を提供することで、周辺飲食店への誘客を促します。

【事業概要】

利用方法	①旅行会社での割引 ②オンライン予約サイト上での割引 ③プレミアム付き宿泊券
割引率	お1人様1泊あたり50% ※補助金額の上限は1泊につき5,000円
割引対象期間	令和4年6月1日~令和5年2月28日 ※3月1日チェックアウト分まで
販売期間	第1期:令和4年5月23日~令和4年8月31日(利用開始:令和4年6月1日~) 第2期:令和4年9月1日~令和4年11月30日 第3期:令和4年12月1日~令和5年2月28日 ※利用方法によって、配布開始・終了時期が異なる可能性があります ※各期毎に定められた限度額に達し次第終了いたします
利用対象者	愛知県及び隣接県(岐阜県、三重県、静岡県、長野県)在住者 ※今後の社会情勢等により変更となる場合があります
割引対象施設	名古屋市内の登録宿泊施設
コールセンター	利用者向け:050-3528-2891 受付時間:平日 午前10時~午後6時 (繁忙期のみ土・日・祝日も開設)
同時開催キャンペーン	名古屋で観パイキャンペーン ※名古屋に泊まる「シャチ泊」利用者だけがもらえる「名古屋で観パイキャンペーン」クーポンを1人1枚配布します

コロナ禍における「原油価格・物価高騰緊急対策」

● 学校・保育所等の給食費に係る物価高騰対応支援を行います

コロナ禍における物価高騰の中でも、保護者負担を増額せずに現在の給食の水準を維持するため、高騰する食材費の増額分について事業者に対して支援を行うものです。

- 対象
- 公立保育所
 - 民間保育所等
 - 認可外保育施設
 - 児童発達支援センター
 - 市立小、中、特別支援、定時制高等学校

期間 令和4年4月から令和5年3月まで

補助金額 一食当たり 40円/人

物価高騰の影響下においても、これまでどおりの栄養バランスや量を保った給食を継続できるよう支援してまいります。

● 中小企業事業展開支援補助金の募集を開始します

ポストコロナ・ウィズコロナ時代の経済社会の変化や今後起こりうる想定外のリスクに耐えられるよう、新たな事業分野への進出や事業の拡大を行う中小企業に対し、設備等の購入に要した経費の一部を補助します。

【制度の概要】

対象者	以下の要件等をすべて満たす者 ①中小企業基本法に定める中小企業者であること ②本店が市内であること(個人事業主にあつては、現住所が市内であること) ③2期以上確定申告を行っていること ④公序良俗に反する事業を営んでいないこと 等
補助額	1事業者あたり上限30万円(下限10万円)
対象経費	以下の要件を全て満たす設備等の購入に要する経費 ①主たる事業分野から日本標準産産分類における小分類(※)が異なる事業分野への進出や事業の拡大を行うために必要となる設備等 ※飲食業を営む者にあつては、中分類 ②当該事業分野の取組により、補助金交付決定後から令和7年度までに「新規の雇用者が1名以上」又は「売上金額が現在の主たる事業分野の売上高の10%以上」のいずれかの達成が見込まれる事業に必要な設備等 ③市内にある事業所等に設置する設備等 ④令和4年8月15日以降に契約し、購入した設備等 ⑤令和4年11月30日までに納入・工事及び支払が完了する設備等 等
申請期間(予定)	9月1日から10月14日 消印有効
その他	※詳細はウェブサイトをご覧ください https://jigyotenkai-nagoya.jp



愛知・名古屋が、国内初となるアジアパラ競技大会の開催都市に決定!

4月8日に開催された、アジアパラリンピック委員会(APC)の臨時理事会において、愛知・名古屋が、2026年の第5回アジアパラ競技大会の開催都市として決定されました。

◆第5回アジアパラ競技大会の概要
アジアパラ競技大会は、アジア地域におけるパラリンピック・ムーブメントの推進と競技スポーツのさらなる発展を図るために、APCが主催し、4年に一度開催されるアジア地域の障害者総合スポーツ大会です。
愛知・名古屋で開催される第5回アジアパラ競技大会には、APCに加盟する45の国と地域から、4,000人程度の選手団が参加し、18競技を実施する予定です。
大会期間は2026年10月の7日間、メイン会場(名古屋瑞穂公園陸上競技場)や選手村(名古屋競馬場跡地)は、第20回アジア競技大会と共通の施設を活用します。
アスリートや観客を始めとする大勢の皆様が、愛知・名古屋で一堂に会して、スポーツを楽しむ、喜びを分かち合うことを通じて、インクルーシブな社会の実現に貢献していきます。

障害者スポーツ競技用補装具等購入費用助成事業が始まります!

- 概要 身体障害者及び身体障害児がスポーツに取り組む際の障壁となっている経済的負担を軽減することで、スポーツに取り組む市民の拡大を図り、スポーツを振興することを目的として、障害者スポーツ競技用補装具等の購入費用の一部を補助します。
- 対象者 本市内に住民票を有する身体障害者または身体障害児の方(申請者ご本人または同居する家族の方で、市民税所得割が46万円以上の方がいる場合は対象外となります。)
- 対象となる補装具等 ● バスケットやテニス用などのスポーツ用車いす ● スポーツ用義足 ● ボッチャの投球のためのランブ 等
- 補助金額 購入費用の9割以上 上限額25万円(1人につき、1回限り)
- 受付期間 令和4年9月1日(木)~令和4年10月31日(月)



詳細はウェブサイトをご覧ください

新しいハザードマップ「なごやハザードマップ 防災ガイドブック」の全戸配布を予定しています

風水害(洪水、内水氾濫、高潮)、地震、津波、ため池などすべての災害を掲載した新しいハザードマップ、そして防災情報や日ごろからの備えなどの内容を冊子として防災ガイドブックを1つに取りまとめ、「なごやハザードマップ防災ガイドブック」を作成し、令和5年3月に全戸配布を予定しています。また、令和5年3月の全戸配布に先立ち、名古屋公式ウェブサイトにてデータを掲載し、災害リスクを始め、防災情報の周知啓発を進めています。

【掲載内容】

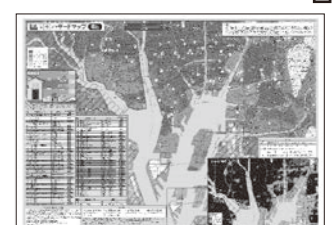
名称	内容	
なごやハザードマップ 防災ガイドブック	ハザードマップ	● 洪水、内水氾濫、高潮(浸水深、浸水継続時間) ● 地震(震度、液状化) ● 津波(津波災害警戒区域(基準水位)、浸水開始時間) ● ため池(浸水深、到達時間) ※洪水、内水氾濫、高潮、地震、ため池ハザードマップについては、土砂災害(特別)警戒区域も記載
	指定避難所マップ	● 指定避難所情報
	防災ガイドブック	● 情報学習面 ● わが家のマイ・タイムライン ● 区情報

● データ掲載場所 (名古屋公式ウェブサイト)

なごやハザードマップ防災ガイドブック 検索



【なごやハザードマップガイドブック表紙】



【高潮ハザードマップ(港区)】

<お問い合わせ> 防災危機管理局危機管理企画室 電話番号 052-972-3523